

1 住田町産メープルシロップ 講義及び調理実習

7月1日(月)と5日(金)に、3年A組のフードデザイン選択者14名が町内産のメープルシロップを使った学習活動を行いました。

1日は、岩手大学農学部森林科学科4年生の木村愛梨さんから、住田町・地元企業・岩手大学連携の取組内容やカエデの樹種、樹液を採取する方法等について講義をしていただきました。5日(金)には、実際にメープルシロップを使って調理実習を行いました。生徒たちは5班に分かれ、鶏の照り焼きやメープルクッキー、メープルバターポテト等を作り、完成後は皆で試食し合い、おいしくいただきました。

住田町教育委員会・同林政課・龍振鉱業・水野建設・岩手大学農学部の皆様のご協力に感謝申し上げます。



《木村さんの講義》



《ナチュラルメープルクッキー作り》



《鶏の照り焼き作り》



《皆で試食会》

2 職員救命講習会

6月28日(金)の放課後に、大船渡消防署住田分署の署員の方に来校していただき、本校教職員を対象に救命講習会を行いました。はじめに講義を受け、その後AEDを使用した心肺蘇生法を実際に行いました。全員が終わった後に質疑応答の時間を設け、熱中症やアナフィラキシーを発症した人に対する初期対応についての理解も深めることができました。いっどこで緊急事態が発生するかわかりません。緊急事態に対応できる力と心構えを身につけておく必要性を実感させられた講習会でした。



3 「いのちの尊さ、大切さ教室」

7月3日(水)、「交通事故 残された家族の想い～今を生きるために」と題して、被害者遺族である下田芳枝様を講師にお招きし、「いのちの尊さ、大切さ教室」を実施しました。生徒たちは「一日を大切に生きてほしい」「人に寄り添う優しさを持ってほしい」という下田さんのメッセージを心に深く刻み込んでいました。以下、生徒の感想を掲載いたします。

今回はとても貴重なお話をして下さりありがとうございました。事故などの被害にあわれた方のご家族の方にお話を聞く機会があまりなかったので、今日この講演を聴いてたくさんのことを学ぶことができました。普段通りの明日が来ないかもしれないこと、大切な人と今を過ごせているのは当たり前ではないこと、そう思うと家族や友人、他人を大切に、いろいろな人に感謝を伝え、一日一日を大切にしていきたいと思いました。今日を生きられなかった人の分まで強く生きていきたいです。今日お話しただいて学んだことは決して忘れません。



《下田芳枝さん》



《古川くるみさんが生徒代表としてお礼の言葉を述べました》

4 高校野球選手権岩手大会壮行式

7月4日(木)、第101回全国高等学校野球選手権岩手大会の壮行式が行われました。硬式野球部部長の佐藤翔晟さんが力強い決意の言葉を述べ、生徒からも必勝を期した大きなエールが送られました。壮行式後には、全校生徒一丸となり、野球応援練習にも一生懸命に取り組みました。



《佐藤翔晟さんによる決意の言葉》



《力強いエール》



5 生徒会役員選挙・認証式

7月10日(水)、生徒会役員の立会演説会と投票が行われました。今年も2つの役職が競争選挙になるなど活発な選挙となりました。

12日(金)に行われた認証式では、選挙で当選・信任された役員その他、新執行部から委嘱された役員の合計11名が校長先生から認証されました。新役員は以下の通りです。



(文責：副校長 菅野 幸貴)

会 長	大谷 海雅(2A)
副 会 長	長谷川馨遥(2B)、佐々木優弥(1B)
議 長	仲林 優希(2A)
副 議 長	佐々木愛花(1A)
書 記	瀬戸 藍里(2B)、菅野 寿那(1B)
会 計	及川 蒼(2A)、平野 聖実(1A)
監 査	新沼 由唯(2B)、葛巻 梨実(1B)
監 査 長	大谷 海雅(2A)